

20年五輪、東京決定

56年ぶり2度目

IOC総会 パラリンピックも

【フエンスアイレス共同】国際オリンピック委員会（IOC）は7日夕（日本時間8日早朝）にフエンスアイレスで開いた総会で、2020年の第32回夏季オリンピックの開催都市を東京を選んだ。1964年の第18回東京大会以来56年ぶりでアジアでは初めて、度目の開催となる。会期は7月24日から8月9日まで。72年礼儀98年長野の冬季大会をのぞくと日本では4度目の五輪となる。パラリンピック大会の開催も決まった。



2020年五輪の開催都市が東京に決まり、喜ぶフエンスアイレスの日本代表選手（左側）ら。7日午後5時20分、フエンスアイレス（AP）共同

招致成功の理由

高い都市機能と強固な財政基盤を持つ東京への安心感が、多くの国際オリンピック委員会（IOC）委員の支持を得た。ライバル都市のマイナス要素が東京の強みを浮かび上がらせる形となり、悲願の勝利を取った。

東京の安心感に支持

56年ぶりの挑戦で、当初は本命視されたイスตันบูลの失速が味方した。経済成長を遂げ、アジアと欧州をまたぐ2大陸での開催という「最高のストーリー（IOC幹部）を掲げたが、6月にトルコ全土に拡大した政府デモで、一気に信頼を失った。

総力戦制す

2014年にロシアで初冬の五輪がソチで開かれ、16年夏季五輪は南米初となるリオデジャネイロで開かれる。しかし、ソチ五輪は開催費用が大幅に膨らみ、リオ五輪は本番3年前にならざるに準備



IOC総会で2020年五輪の開催都市を東京と発表するロゲ会長。7日午後5時20分、フエンスアイレス（AP）共同

回数	年	都市	国
①	1896	アテネ	ギリシャ
②	1900	パリ	フランス
③	04	セントルイス	米国
④	08	ロンドン	英国
⑤	12	ストックホルム	スウェーデン
⑥	20	アントワープ	ベルギー
⑦	24	パリ	フランス
⑧	28	アムステルダム	オランダ
⑨	32	ロサンゼルス	米国
⑩	36	ベルリン	ドイツ
⑪	48	ロンドン	英国
⑫	52	ヘルシンキ	フィンランド
⑬	56	メルボルン	オーストラリア
⑭	60	ローマ	イタリア
⑮	64	東京	日本
⑯	68	メキシコ市	メキシコ
⑰	72	ミュンヘン	ドイツ
⑱	76	トリノ	イタリア
⑳	80	モスクワ	ロシア
㉑	84	ソウル	韓国
㉒	88	ソウル	韓国
㉓	92	バルセロナ	スペイン
㉔	96	アトランタ	米国
㉕	2000	シドニー	オーストラリア
㉖	04	アテネ	ギリシャ
㉗	08	北京	中国
㉘	12	ロンドン	英国
㉙	16	リオデジャネイロ	ブラジル
㉚	20	東京	日本



2020年東京夏季五輪開会式のイメージ。日本赤十字振興会。日本赤十字振興会

2020年夏季五輪の開催都市 東京

東京は、リオデジャネイロが招致に成功した16年大会以降、初めて招致に成功した。

会に続く立候補で、前回の雪辱を果した。震災を乗り越えた元氣な本県発信を東京開催に知事が話 佐藤雄平知事は8日、東京開催決定を受け「招致委員会評議会の一員として大変喜んでいる。日本と世界各國の絆が一層固く結ばれることを期待する。震災を乗り越え元気を取り戻した本県の姿を世界に発信できるような復興を加速させる」とする談話を発表した。

有望な本県関係アスリート

輝く7年後の主役たち



「東京で金メダルを目指す」と意気込む桃田

攻め貫くスタイル

大塚 彩 (富岡高2年)

国際オリンピック委員会(IOC)総会で8日、2020年夏五輪の開催都市が東京が決定した。本県関係の若いアスリートたちも喜びに包まれた。東日本大震災と東京電力福島第1原発事故の厳しい現実と直面しながら、既に国内外の大会で活躍する10代の若手選手たちは7年後にアスリートとして全盛期を迎える。「夢のオリンピックの舞台に」。母国で56年ぶりに開催される夏五輪の舞台を現実の目標と捉え、五輪出場に向けて一層の飛躍を誓っている。

五輪出場は、何よりも大切な目標。そこには、富岡高2年(富岡市)の大塚彩(17歳)が、東京開催が決まった瞬間、涙を流しながら「夢の舞台に」と目を輝かせていた。大塚は、東京開催が決まった瞬間、涙を流しながら「夢の舞台に」と目を輝かせていた。大塚は、東京開催が決まった瞬間、涙を流しながら「夢の舞台に」と目を輝かせていた。



東京五輪への出場を目指す大塚

19歳エースの風格

桃田 賢斗 (富岡高卒)

富岡高で日本バドミントン界の次代のエースと目される桃田賢斗(19歳)は、東京で開催される2020年夏五輪の日本代表候補に選ばれた。桃田は富岡高2年時の昨秋、世界ジュニア選手権の男子シングルスで、日本人初優勝の快挙を成し、今年には、東京で開催される2020年夏五輪の日本代表候補に選ばれた。桃田は富岡高2年時の昨秋、世界ジュニア選手権の男子シングルスで、日本人初優勝の快挙を成し、今年には、東京で開催される2020年夏五輪の日本代表候補に選ばれた。

日本代表へ夢膨らむ

佐原奈生子 (学法福島高3年)

鈴木沙弥香 (ハンドボール)



18歳以下、女子テニスのレベラアップを図った経歴日本代表に選ばれた。学歴も持つ。佐原は長身で、日本代表に選ばれた。学歴も持つ。佐原は長身で、日本代表に選ばれた。学歴も持つ。佐原は長身で、日本代表に選ばれた。



世界の舞台を目指して練習に励む近内

近内 三孝 (田村高3年)

オリンピックは選手に、イデはシャクで自己ベストを叩き出す。田村高3年の近内三孝(17歳)は、東京で開催される2020年夏五輪の日本代表候補に選ばれた。近内は、東京で開催される2020年夏五輪の日本代表候補に選ばれた。近内は、東京で開催される2020年夏五輪の日本代表候補に選ばれた。

世界目標 飛躍誓う

頼もしい黄金世代

瀬戸、萩野、陸上、桐生、山県



競泳の世界選手権男子200メートル個人メドレーで銀メダルを獲得し、笑顔を見せる萩野公介＝8月1日、バルセロナ(共同)



陸上の世界選手権男子100メートルで力走する桐生祥秀＝8月10日、モスクワ(共同)



男子ゴルフ界に7年後の東京五輪での活躍が羨しい。ゴルフの活躍が羨しい。ゴルフの活躍が羨しい。

競泳の世界選手権男子200メートル個人メドレーで銀メダルを獲得し、笑顔を見せる萩野公介＝8月1日、バルセロナ(共同)

競泳には、黄金世代とよばれる世界記録保持者山口誠(19歳)や、萩野公介(20歳)など、頼もしい黄金世代がそろっている。陸上では、桐生祥秀(19歳)や、山縣亮太(19歳)など、頼もしい黄金世代がそろっている。

男子ゴルフ界に7年後の東京五輪での活躍が羨しい。ゴルフの活躍が羨しい。ゴルフの活躍が羨しい。



サッカー女子アルガルベ杯のノルウェー戦で攻め込む田中陽子＝3月、バルセロナ(共同)

才能光る田中陽 (富岡卒)

サッカー女子では昨年のU-20(20歳以下)女子ワールドカップ(W杯)で、銅メダルに輝いた。田中陽(19歳)は、富岡市出身のサッカー選手で、才能が光る。田中陽は、富岡市出身のサッカー選手で、才能が光る。

なでしこU20世代に逸材そろう。なでしこU20世代に逸材そろう。なでしこU20世代に逸材そろう。